

はと
みね
鳩の峯

2008年(平成20年)12月15日

第10号



主な内容

- ・地区体育祭 2 P
- ・グラウンドゴルフ大会 2 P
- ・男性料理教室 2 P
- ・青空市 2 P
- ・歴史散策会 3 P
- ・職場体験 3 P
- ・ちよんかけごま 3 P
- ・認知症サポーター 3 P
- ・スナップ 4 P
- ・寄稿、後記 4 P

**なつかしい風景
のしたん、さか・(野下坂)**

諏訪の野下坂(現在の春光苑付近)から見た高浜の風景です。昔は、遠方からの帰り車窓からこの坂の風景を眺めると「高浜に着いたな~」とほっとした気持ちになりました。

今は国道を通ることが多くなり、この付近の眺めを見ることが少なくなっています。また、樹木も大きくなり、この風景も見えにくくなっています。

新種目に賑わう地区体育祭

◆ 繩ない競技



▶ “パン食い競争”

高浜地区体育祭が10月12日に総合グラウンドで行われました。この大会で新しい種目として「縄ない競技」がありました。各地区の代表選手が早さと、伝統の技を競い合っておりました。その他、小学校の児童による「パン食い競争」も、この大会を盛り上げてくれました。写真は、「縄ない競技」と「パン食い競争」の熱戦の模様です。尚、今大会から種目を減らし皆様のご協力により、大会を盛り上げてくれました。

11月16日(日)前日の雨で開催が危ぶまれましたが、当日は好天に恵まれ、第19

あつ、ホールインワンだ!! グラウンドゴルフ大会

回高浜地区グラウンドゴルフ大会が開催されました。選手・役員総勢150名近い

▲団体優勝・内野Aチーム

5位	4位	3位	2位	優勝
西岡	恒隆	正義	中田政広	本多癸未夫
長田			八十川恒幸	

☆ チーム優勝 内野A
☆ 最高齢者チーム 元向A
☆ 個人の部(敬称略)

また、ホールインワンも多数出て、表彰式では各チーム・個人に数多くの賞品等が授与され、この大会が和やかで有意義な大会となりました。成績は次の通りでした。



“青空市”

12月7日(日)、第一日曜恒例の青空市が催されました。早朝の寒い中を、多数の人々で賑わっていました。出店された方には大変お疲れ様でした。

尚、12月28日(日)には、年末青空市を、開催する予定です。皆様、お誘い合わせの上、ご来場下さいます。ご案内申し上げます。

とが、出来ました。
*大会の成績結果は、優勝 大庵皿山。準優勝・中向でした。

老若男女が、和気あいあいの中にも真剣に競技に熱中していました。

また、ホールインワンも多数出て、表彰式では各チーム・個人に数多くの賞品等が授与され、この大会が和やかで有意義な大会となっていました。

はじめは手順が悪く、とまどうばかりでしたが、みんなで力をあわせて、料理が改善推進員の皆様にご指導をいただきながらいろいろな料理をおぼえて、家族、工プロン姿と慣れない手つきで挑戦!・・・



美味しく食べて頂きました。

美味しくできました♪ 男性料理教室

本多葵未夫

友人に食べさせてあげたいと思います。また、十一月三十日(日)には、老人の方たちをおまねきして料理を披露しました。皆様、大変喜んでおりました。



『原則一人一事業所・連続五日間』

の職場体験学習

天草中学校長 須藤 紀博



天草中学校・全景・正面玄関

天草中学校では、「学習したことを実際場面に活かす。コミュニケーション力を伸ばす。地域への愛着や誇りを持つ。働くことの喜びや厳しさを理解する。」など様々な効果を期待して県下でもユニークな『原則一人一事業所・連続五日間』の職場体験学習を昨年から実施しています。事業所の方々や地域のみなさんの親切丁寧な指導や励ましで、生徒たちの生き生きした姿や日々たくましさを増していく姿を見ることができ、たいへん感謝しています。そして、体験学習で学んだ様々なことが自信となり、天草への愛着をさらに深めさせ、英語暗唱大会熊本県大会などの活躍に表れてきていると感じているところです。

高浜にもいた偉い人が!!



白磯旅館にて

12月7日(日)、高浜公民館文化振興事業の一環として、高浜歴史散策会がありました。今回は、田中光徳、赤崎巧一両氏の案内で旧庄屋上田家と白磯旅館の歴史についてお話を聞きました。高浜の身近なところに昔は偉業を成し遂げた人達がいたのだと、改めて郷土の歴史について興味を覚えました。次回が待ち遠しく思つた散策会でした。



旧庄屋上田家にて

『ちよんかけごま』を 子どもたちの教育に



ちよんかけごま

このオレンジリングは認知症サポーターの証です。サポーターは認知症の応援者です。厚生労働省が「認知症を知り地域をつくる」キヤンペーンの一つとして「認知症サポーター100万人キャラバン」の養成に取り組んでいます。サポーターは認知症について正しい知識や適切な対応の仕方を学び、地域で認知症の方のことを理解して頂ける方です。

天草市においても11月23日「あまくさの認知症を地域で支える会」が設立されました。会の内容を詳しく知りたい方は春光苑の池田までお尋ね下さい。私自身もオレンジリングを身につけています。多くの方がサポーターとして活躍され、認知症の方がわが天草町で安心して暮らせる事を願います。

春光苑

池田 和浩

皆さんのオレンジリングは ご存知ですか?



このオレンジリングは、
認知症サポーターの証です

温かい善意の寄付
ありがとうございます

(香典返し)

敬称は省略させていただきます。

高浜地区

(平成20年12月1日現在)

男 688人 人口 1,517人
女 829人 世帯数 711戸

高齢化率(65才以上)
648人 42.72%



昔ながらの稲こぎの風景



寄付金は高浜地区振興会の活動に有効に活用させていただきます。
(一般寄付)

大脇祐助(傘寿記念元向) 野川 厚(富子) 内山田 刈夫(恭子) 中風間 靖(ハルコ) 謙 訪尾崎 兼光(キクエ) 謙 訪下秀高(義和) 謙 訪福富安彦(コノミ) 謙 訪尾崎 兼光(キクエ) 謙 訪心よりご冥福をお祈り 致します

* 9月上旬に内野地区の田んぼに高浜小学校児童の皆さんでコスモスの種をまきました。そのコスモスの花が11月中旬には、ピンク・白・赤紫のきれいな花が田んぼ一面に咲いておりました。写真は、満開の時のコスモスです。

田の持ち主である朽山さんは、コスモスの花が咲き終わつた「田んぼ」は、ブランド米? コスモス米(まい)のネーミングで売り出そうかな?と?話しておりましたが: 雑談

コスモスが田園にうわっ、きれいだな!

秋のスナップ。

「あなたにもわかるホンモノとニセモノ」

骨董とか陶磁器を理解できない私が、「いい仕事してますね」(人気テレビ番組「開運!なんでも鑑定団」で、天理教室等の新たな行事に参加したこと)が思い出されます。御存知の中島誠之助氏のお話を聞く機会があり、天草市民センターへ出向きました。中島氏はデジカメ画像だけを事前に見るだけで他の情報は殆ど無く鑑定するそうです。なぜ鑑定でき、すらすらとうんちくを傾けられるのか? 生業(なりわい)です。なぜ鑑定でき、すらすらとうんちくを傾けられるのか? 生業(なりわい)だからと:長年それで飯を食つてきているから(笑)と中島氏がおっしゃるには本物をたくさん見て感じ味わう…。自分の周りのあらゆることに係わり感じていくことで価値観や判断力が自然に身に付くそうです。すると感性で本物の良さが分るようになります。そして「膨大な記憶の引出しにしまいました。これらを踏まえて最初に直感を考えあわせて真偽を判断する。それで講演は結ばれました。



最後に募集していました堀切の花壇の名称が役員会で選考の結果、西崎孝さん草分署存続の署名活動等、皆様には大変ご協力を頂きました。最近では生活改善推進委員会が設立され、地区の意見を聞くことから始めることとしています。又、西天草分署存続の署名活動等、皆様には大変ご協力を頂きました。

来年も振興会活動に広報活動に精を出していきたいと思います。お正月はご家族お揃いで、皆さん良いお年をお迎え下さい。

編集後記